

令和元年度「交流の集い」次第

<第一部>

【挨拶】 16:00～16:15

【基調講演】 16:15～17:30

講演テーマ：東京 2020 大会開催直前！

今後、インバウンドのビジネスチャンスはどこにあるのか

基調講演① まちや地域資源・文化活用の観点からみた 2020 オリパラ後の観光

(内閣官房内閣審議官 間宮淑夫氏)

基調講演② 定量データ分析の視点からみた現状と 2030 年のインバウンド観光

(みずほ総研の経済調査部主任エコノミスト 宮嶋貴之氏)

【TCVB 職員による事業説明】 17:30～18:00

テーマ：オリンピック決定後から現在までに実施した事業の紹介 (パネルディスカッション)

<第二部>

【懇親会】 18:15～19:30

賛助会員ブース

ラッキードロー

※途中入場、退場は自由です。どの時間からでもご参加いただけます。

※第二部の懇親会は会費制(1名様 6,000 円税サ込)となります。

ご参加には事前に申込み、お支払いが必要です。

講演者詳細

基調講演①

講演者：前内閣官房内閣審議官 文化経済戦略特別チーム 副チーム長 間宮淑夫氏



昭和 62 年経済産業省入省。地域振興、エネルギー、マクロ経済、中小企業、通商政策、大蔵省主計局、内閣府経済財政諮問会議事務局等幅広い業務を経験。経済産業省情報政策課長、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長、特許庁総務部長等を歴任。

基調講演②

講演者：みずほ総研調査本部 経済調査部 兼 高度デジタル情報解析室 主任エコノミスト 宮嶋貴之氏



2009 年慶應義塾大学院経済学研究科修士課程修了。同年、みずほ総合研究所入社、2011 年 7 月までアジア調査部で主にタイ、マレーシア経済を担当。2011 年 8 月から内閣府に出向、政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(総括担当)付政策調査員として日本経済を担当。「月例経済報告」、「経済財政白書」等を作成。2013 年 8 月にみずほ総合研究所アジア調査部に復帰。韓国、ベトナム経済を担当した後、アジア経済総括。2016 年 4 月より経済調査部異動、日本経済担当。2018 年 4 月より高度デジタル情報解析室兼任。直近では、主に外需、不動産・五輪・観光などの分析に注力。